

DEGAM レポート (概要版)

DEGAM レポート概要 《令和 6 年 4 月～9 月上半期》

【令和 6 年上半期集計総括】

- 国内延宿泊者・滞在者は 7 月・8 月期にともに減少。東北地方・山形県内での豪雨災害の影響と推測される。
- 外国人延宿泊者が前年比増加。
- 旅行日数は増加傾向にあり、比例して宿泊費も増加している。
- 山形県と隣県の比率が減少し、首都圏の比率が増加した。
- アンケートは前年比で 70 代の回答数が増加した。

【調査方法】

- ・「観光庁宿泊旅行統計調査」は令和 6 年 11 月 30 日公表の「第 2 次速報値」の「参考 第 6 表」および「参考 第 8 表」のデータを利用した。
- ・「東北観光 DMP」は東北観光推進機構の提供するインターネットアクセス・GPS 情報等のいわゆる「ビックデータ」(出典：東北観光 DMP データ提供元：株式会社 Agoop)を集計したものであり、特に注記のない限り令和 5 年上半期(令和 5 年 4 月 1 日～令和 5 年 9 月 30 日)と令和 6 年上半期(令和 6 年 4 月 1 日～令和 6 年 9 月 30 日)のデータを比較したものである。「鶴岡市居住者」のデータは除外してある。
- ・「鶴岡 ICT アンケート調査」は、「静岡県立大学 経営情報学部 渡邊研究室」との共同研究であり、DEGAM が宿泊・観光施設等で配布する「アクセスコード付きカード」で観光客がネット回答するアンケート調査である。データはすべて「静岡県立大学 経営情報学部 渡邊研究室」より提供されている。令和 6 年 4 月 1 日～9 月 30 日までの回答を令和 6 年度上半期として集計したものであり、令和 5 年度は特に注記のないかぎり、令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日までの 1 年間の回答を集計したものである。いずれも「鶴岡市居住者」は除外してある。

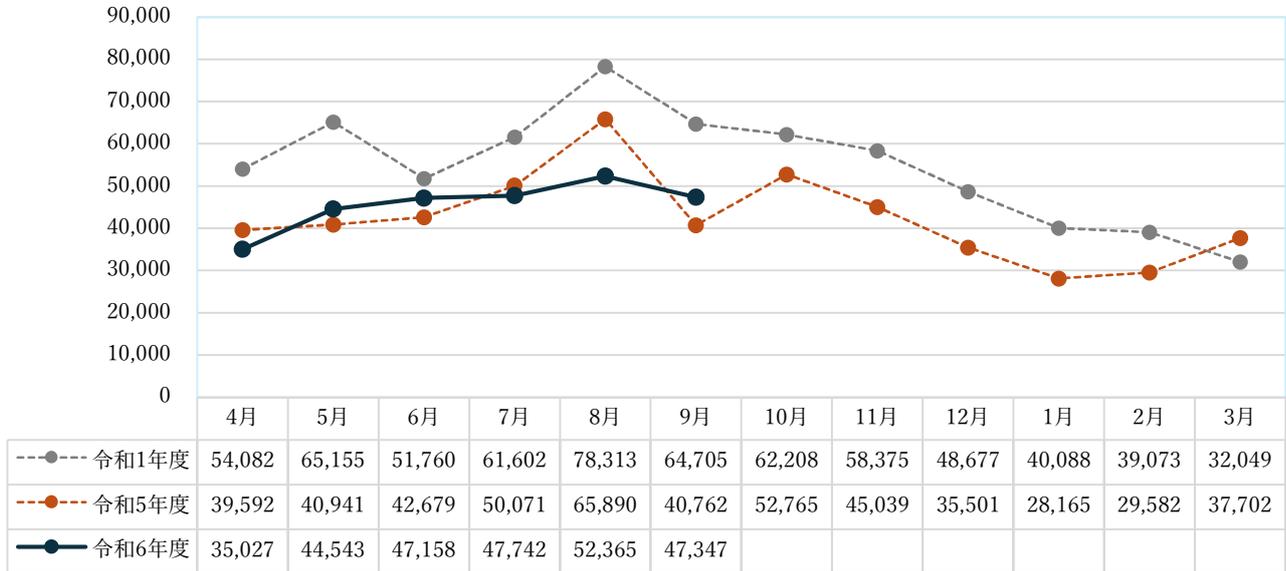
DEGAMレポート(概要版)

I 観光庁宿泊旅行統計調査

1. 図表【I-1】鶴岡市宿泊旅行延宿泊者数(参考 第6表)

単位:(人)

鶴岡市宿泊旅行延宿泊者数推計

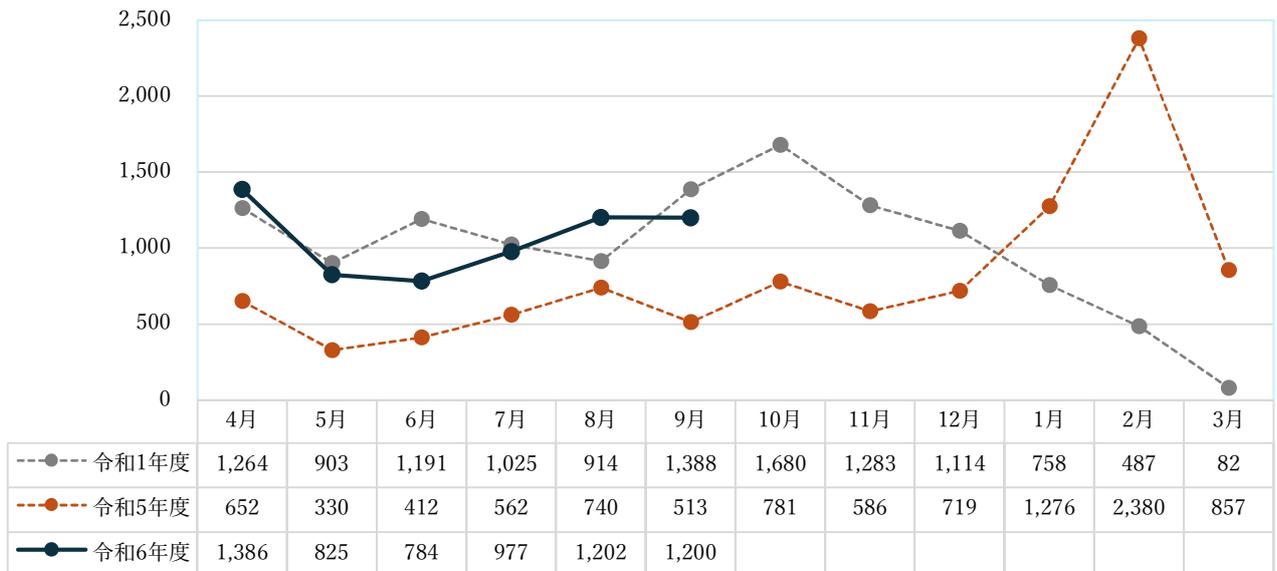


7月・8月期に前年比大きく減少。東北地方・山形県内での豪雨災害の影響と推測される。9月には増加に転じている。

図表【I-2】鶴岡市宿泊旅行延宿泊者数(参考 第8表)

単位:(人)

鶴岡市宿泊旅行延宿泊者数統計(外国人)

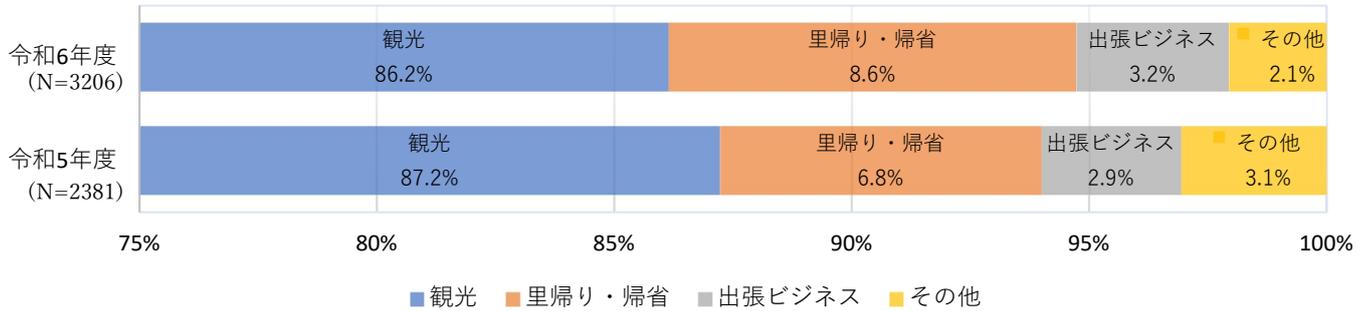


前年比増加傾向にある。8月期は令和1年度の実績を上回る。豪雨災害の影響を受けていない。

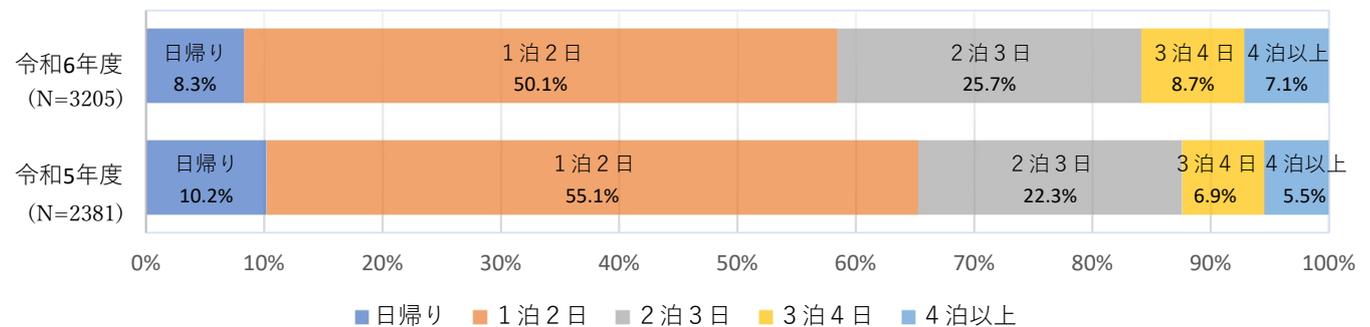
観光庁宿泊旅行統計調査「第2次速報値」を利用

DEGAMレポート(概要版)

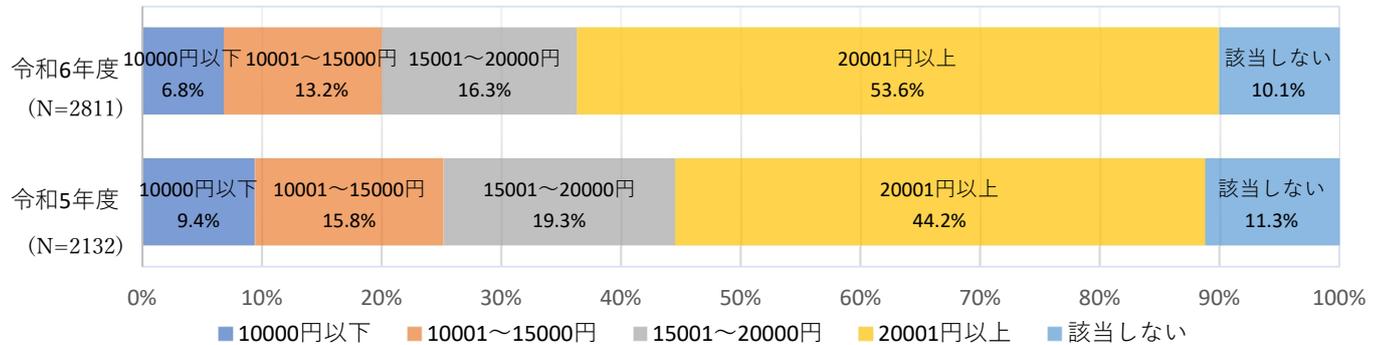
④ 来訪目的



⑤ 旅行日数



⑥ 宿泊費



旅行日数は増加傾向にある。旅行日数と鶴岡までの居住地からの距離は、ほぼ比例していて、遠方からの来訪者ほど旅行日数も長い。また、宿泊費も比例して増加傾向にある。

※ 宿泊・観光施設等で QR コード付きカードを配布し、観光客が回答
(静岡県立大学 経営情報学部 渡邊研究室 によるデータ提供)

以上